

伝統文化と青少年育成事業

取組に至る背景・事業の目的

長和町伝統文化育成会は、地域に根ざした和太鼓の伝統の継承と演奏活動を通じた地域コミュニティの醸成、青少年の健全育成を理念として、和太鼓演奏に限らず地域内の多様な伝統文化を伝承する人たちと交流しながら、事業を実施してきた。

平成 27 年度事業は、「青少年がグローバルな視点を養うフィールドとして伝統文化がある」ということを知ってもらい、自分たちの持つ伝統文化を地域に留めるだけではなく、新しい視点から現代に相応しい伝統文化に育てていくことを目指して事業を実施した。

事業内容

● 地域交流和太鼓演奏会

地域交流和太鼓演奏会として「第 19 回ながと不動太鼓演奏会」を開催した。小学生から社会人までのメンバーが 14 曲を演奏し、日頃の厳しい練習の成果を披露した。

また、会場では長和町の特産品の試食、販売を実施するとともに、観光PRも行った。

開催日：平成 27 年 8 月 2 日（日）
場 所：上田市 丸子セレスホール
来場者数：約 550 名



【第 19 回和太鼓演奏会】

● 地域交流親睦会

地域で舞踊、歌謡等の文化活動に取り組んでいる団体との文化交流会を開催した。各々の伝統文化の生い立ちや違いなどを学び、親睦を深めた。

開催日：平成 27 年 11 月 15 日（日）
場 所：長門町民センター集会ホール
来場者数：約 80 名

事業効果

和太鼓演奏会では、多くの方々に来場いただき、迫力のある演奏と技で高い評価をいただいた。会場内で実施した長和町の特産品の販売等も大変好評で、地域の活性化につなげることができた。

また、文化交流会では、異なる伝統文化を理解し、認め合う場をつくることができた。

伝統文化を継承し育てていく活動の中で、児童生徒が自らを律することを学ぶとともに、伝統文化育成会として、伝統文化を多くの人たちと共有する環境をつくるのが、伝統文化への理解と参画の推進につながるものと考えている。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

今後も和太鼓の演奏を通じて青少年の健全育成を図り、地域の活性化に取り組むとともに、引き続き地域の伝統文化活動で活躍しているグループとの親睦を推進していきたい。来年は和太鼓演奏会 20 周年なので、演奏会を町の一大イベントにしたいと思う。

また、新たな取組みとして、障がいを持つ子どもたちへの感覚統合治療「スヌーズレン」に協力し、和太鼓を和のスヌーズレンとして役立てることができればと思っている。

【選定のポイント】
和太鼓の演奏を通して青少年の育成を図るとともに、伝統文化を地域に広く紹介し、文化交流の場を創出する等、地域の文化活動の発展に寄与した。また、長和町の魅力発信にも貢献した。

団体名	長和町伝統文化育成会（長和町）	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	小県郡長和町和田 1866-8	事業費	1, 499, 918 円
		支援金額	1, 121, 000 円